



丹沢の大地の力が生み出し、ひと昔前までは大事な道具として利用されてきた砥石「戸川砥」。その保存・普及に携わっている藤本節男氏を講師に、地学や砥石の専門家の先生方にご協力頂き、丹沢の生い立ちや人々と砥石の関わりを学び、砥石「刃みがきくん」作りや研ぎ体験を行いました。



午前中前半は、室内で藤本先生から秦野産の砥石のお話などを聞きます。



外は雨。雨宿りの間、展示室で門田先生から丹沢の岩石についてご解説。



「外に出る？」の問いに全員賛成してくれました。水無川へ出発！



雨二モマケズ、皆夢中になって砥石探し。砥石はぬれると探しやすいよ。



見つけた砥石で鉄板磨き体験。研げてきたのが分かったかな？



午後は、藤本先生考案「刃みがきくん」作り。砥石を磨いて整形。



「刃みがきくん」の特徴は柄があること！柄を紙やすりで磨きます。



柄と砥石を接着！乾燥時間に、高岡先生から砥石を使って作った道具クイズ&砥石の昔話をして頂きました。



つぎに、門田先生から戸川砥がどのように誕生したのが詳しく教えて頂きました。



完成した刃みがきくんを鉄板磨き！研ぎ具合を確かめました。

参加者アンケートより

- ・昔から砥石が多くつかわれたことがわかった。
- ・水無川にはふつうにと石が落ちていることにおどろきました。川に行けたことがすでに面白かったです。
- ・砥石を探ることが見比べたりして面白かった。
- ・刃みがきくんをつくったのがおもしろかった。
- ・川で砥石を見つけた喜び、もっと石を見つきたい。
- ・体も動かして、勉強も出来てバランスの良い自然教室でした。
- ・砥石だけではなく地学的なことも教えてもらってためになった。